

公共施設の再編成に関する市民アンケート調査結果

1) 調査目的

龍ケ崎市では、公共施設の更新問題への対応として、公共施設が担う必要性の高い機能を確保しつつ、財政状況の悪化を回避して公共施設の全体最適化と財政運営の両立を目指すために、これまで「公共施設再編成の基本方針」や「第1期行動計画」を策定し、さまざまな検討を行っている。

公共施設の再編成は、広く市民の皆様のご意見をお聴きし問題意識を共有しながら進めることが大切と考え、この度、市民アンケート調査を実施した。

この結果を基に、公共施設等総合管理計画を策定するものとする。

2) 調査対象

龍ケ崎市にお住まいの満18歳以上の方から、無作為抽出による2,000名の方を対象とした。

3) 調査方法

上記2,000名へアンケート調査票を郵送し、回収方法としては同封した返信用封筒にて郵送回収した。

4) 調査期間

平成27年9月15日(火)投函 平成27年10月31日(土)締め切り

5) 回収状況

調査票配布数	2,000件
有効回答数	782件
有効回収率	39.1%

6) 集計分析にあたって

- ・グラフの比率について小数第1位を四捨五入して表示していることから、合計が100%にならない場合がある。
- ・複数回答の設問では、回答者数に対する回答数の割合を示しているため比率の合計が100%を超える場合がある。

7) 調査結果

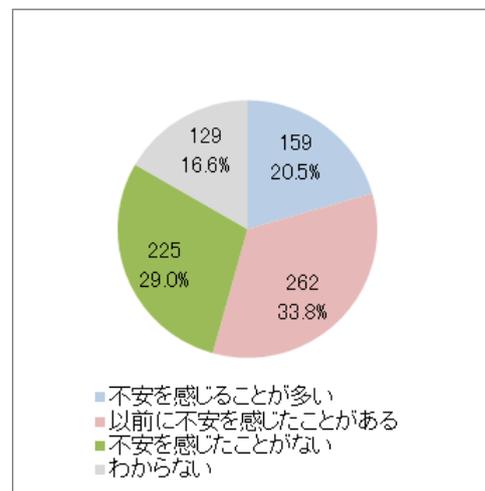
次ページより、設問ごとに設問内容と集計結果を示す。

問1 全国的に公共施設の多くは老朽化が進んでおり、東日本大震災では建物の損壊、天井の崩落など様々な事故が起こりました。あなたは身近で「老朽化した公共施設の事故が起きるかもしれない」という不安を感じることはありませんか。(〇は1つ)

「2. 以前に不安を感じたことがある」が262件と最も多く約34%を占めています。これに「1. 不安を感じる人が多い」を合わせると、不安を感じる人の割合は半数以上になります。

	回答	件数	比率
1	不安を感じる人が多い	159	20.5%
2	以前に不安を感じたことがある	262	33.8%
3	不安を感じたことがない	225	29.0%
4	わからない	129	16.6%

(有効回答数：775)

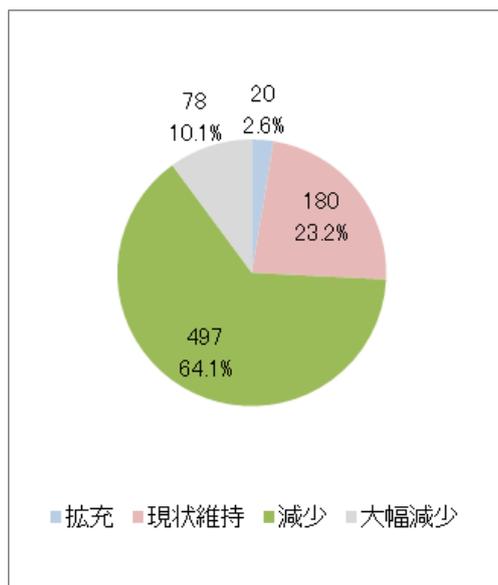


問2 現在、市が管理している全ての公共施設を現状のまま維持し、耐用年数がきたものは更新（建替え）していくと、財政的に対応ができず、他の必要なサービスが受けられなくなる恐れがあります。今後の公共施設の整備や管理運営について、どのように進めていくべきだとお考えですか。(〇は1つ)

「3. 減少」が最も多く497件で全体の約64%を占めています。

	回答	件数	比率
1	拡充	20	2.6%
2	現状維持	180	23.2%
3	減少	497	64.1%
4	大幅減少	78	10.1%

(有効回答数：775)

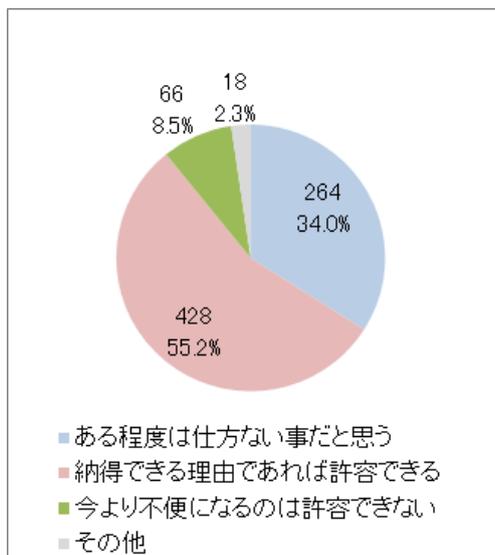


問3 公共施設の再編成（施設の統合・廃止、移転・集約、民営化など）を進めると、今まで利用できた施設が遠くなったり、利用の仕方が変わったり、また、利用できなくなったりする場合があります。このことについてどう思いますか。(〇は1つ)

「2. 納得できる理由であれば許容できる」が428件と最も多く、全体の55%以上を占めています。

	回答	件数	比率
1	ある程度は仕方ない事だと思う	264	34.0%
2	納得できる理由であれば許容できる	428	55.2%
3	今より不便になるのは許容できない	66	8.5%
4	その他	18	2.3%

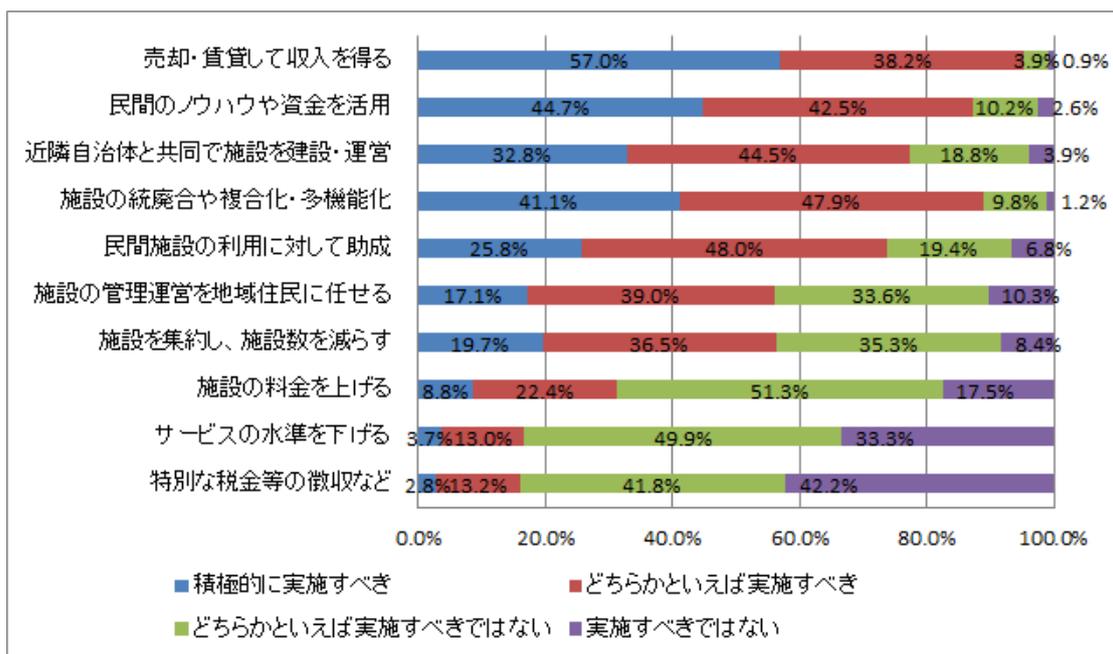
(有効回答数：776)



問4 将来も安全で使いやすい施設サービスを提供していくために、公共施設を再編成し更新(建替え)費用を減らすことが必要になります。それには様々な方策が考えられますが、どう思いますか。(方策ごとに○は1つ)

再編成の方策	積極的に実施すべき		どちらかといえば実施すべき		どちらかといえば実施すべきではない		実施すべきではない	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
あまり利用されてない施設等は、売却・賃貸して収入を得る	440	57.0%	295	38.2%	30	3.9%	7	0.9%
施設の更新(建替え)や管理運営に民間のノウハウや資金を活用する	342	44.7%	325	42.5%	78	10.2%	20	2.6%
近隣自治体と共同で施設を建設・運営する	246	32.8%	333	44.5%	141	18.8%	29	3.9%
現在有る施設の統廃合や複合化・多機能化によって施設数を減らす。	310	41.1%	361	47.9%	74	9.8%	9	1.2%
施設を減らす代わりに、民間施設(会議場、スポーツ施設など)の利用に対して助成する	193	25.8%	359	48.0%	145	19.4%	51	6.8%
地域活動に密着した施設の管理運営を地域住民に任せる	128	17.1%	292	39.0%	251	33.6%	77	10.3%
街の中心部や地域拠点に施設を集約し、施設数を減らす	147	19.7%	273	36.5%	264	35.3%	63	8.4%
利用料金を徴収できる施設の料金を上げる	66	8.8%	169	22.4%	386	51.3%	132	17.5%
施設におけるサービスの水準を下げる	28	3.7%	98	13.0%	376	49.9%	251	33.3%
特別な税金等の徴収など住民全体で負担する	21	2.8%	99	13.2%	314	41.8%	317	42.2%

(有効回答数、設問上から：772、765、749、754、748、748、747、753、753、751)



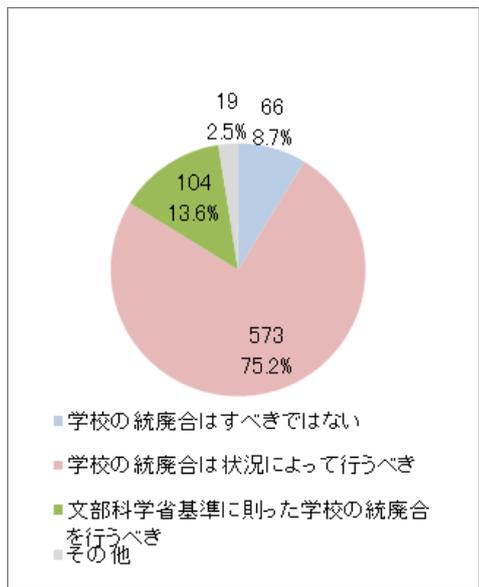
「施設の売却・賃貸」や「施設の統廃合や複合化・多機能化」は積極的・消極的合わせた実施すべきという回答が全体の90%近くを占めており、特に「施設の売却・賃貸」は設問全体の約95%を占めています。一方、「サービスの水準を下げる」や「特別な税金等の徴収など」に関しては積極的・消極的合わせて実施すべきでないという回答が80%以上を占めています。

問5 文部科学省における小・中学校の適正規模（学級数）の考え方*では、ある程度の学級数があることが望ましいとしています。学級数を確保するには、学校の統廃合が考えられますが、どう考えますか。（〇は1つ）

*小学校は1学年に2学級以上、中学校は1学年に3学級以上が望ましい。

「2. 学校の統廃合は状況によって行うべき」が最も多く、全体の約75%を占めています。

	回答	件数	比率
1	学校の統廃合はすべきではない	66	8.7%
2	学校の統廃合は状況によって行うべき	573	75.2%
3	文部科学省基準に則った学校の統廃合を行うべき	104	13.6%
4	その他	19	2.5%



(有効回答数：762)

問6 昨年9月に策定した「第1期行動計画」では、トライアル事業として下記事業を位置づけ、市民ワークショップ（平成26年12月から平成27年6月。全6回）を立ち上げました。その提案を受けて市では検討を進めています。

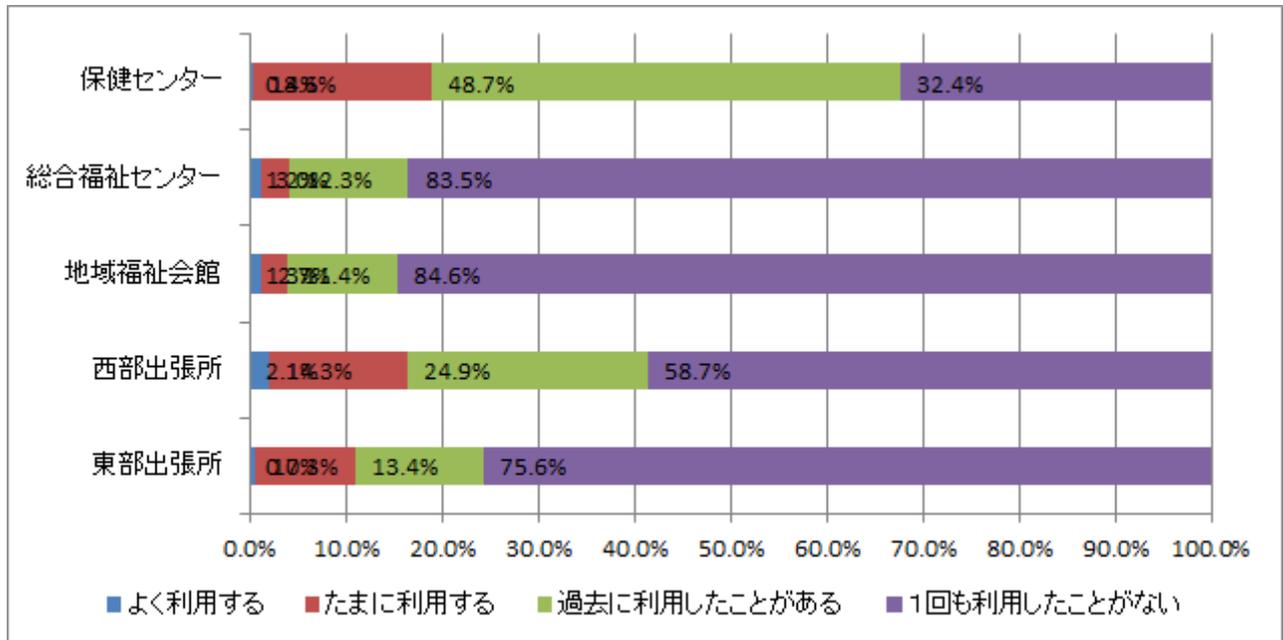
トライアル事業 ・ 保健福祉施設の複合化・多機能化
 ・ 出張所機能の見直し

問6-1 あなたは龍ヶ崎市の下記の公共施設をどのくらい利用していますか。
 （施設の種類ごとに○は1つ）

保健センターを除く4施設で「1回も利用したことがない」人が50%を超えています。また、どの施設も「よく利用する」は最高でも約2%程度に留まっています。

	よく利用する (月に1回以上)		たまに利用する (年に数回程度)		過去に利用したことがある		1回も利用したことがない	
保健センター	3	0.4%	141	18.6%	370	48.7%	246	32.4%
総合福祉センター	9	1.2%	23	3.0%	93	12.3%	631	83.5%
地域福祉会館	10	1.3%	20	2.7%	86	11.4%	637	84.6%
西部出張所	16	2.1%	108	14.3%	188	24.9%	443	58.7%
東部出張所	5	0.7%	77	10.3%	100	13.4%	565	75.6%

（有効回答数、施設上から：760、756、753、755、747）

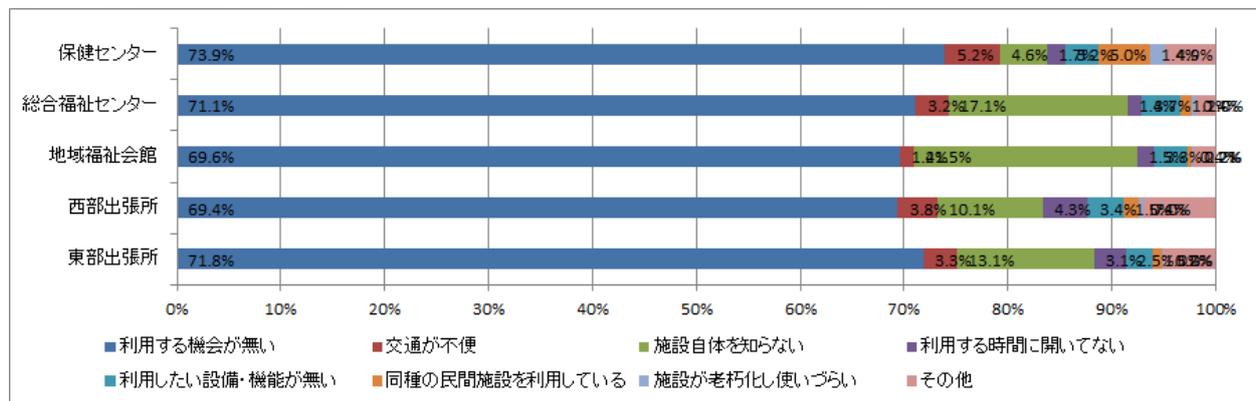


問 6-2 「問 6-1」で、「2・3・4」を選んだ方にお聞きします。利用頻度が少ない理由は何ですか。(あてはまるもの全てに○)

すべての施設で「利用する機会（必要が）ない」人が70%前後となっています。中でも地域福祉会館では、「施設自体を知らない」人が約22%となっています。

	利用する機会（必要）が無い		施設までの交通が不便		施設自体を知らない		利用する時間に開いていない		利用したい設備・機能が無い		同種の民間施設を利用している		施設が老朽化し使いづらい		その他	
保健センター	948	73.9%	67	5.2%	59	4.6%	22	1.7%	41	3.2%	64	5.0%	18	1.4%	63	4.9%
総合福祉センター	933	71.1%	42	3.2%	225	17.1%	19	1.4%	48	3.7%	14	1.1%	5	0.4%	26	2.0%
地域福祉会館	905	69.6%	18	1.4%	280	21.5%	20	1.5%	43	3.3%	5	0.4%	2	0.2%	28	2.2%
西部出張所	850	69.4%	47	3.8%	124	10.1%	53	4.3%	42	3.4%	18	1.5%	5	0.4%	86	7.0%
東部出張所	913	71.8%	42	3.3%	167	13.1%	39	3.1%	32	2.5%	13	1.0%	2	0.2%	63	5.0%

(有効回答数、施設上から：757、747、743、739、742)



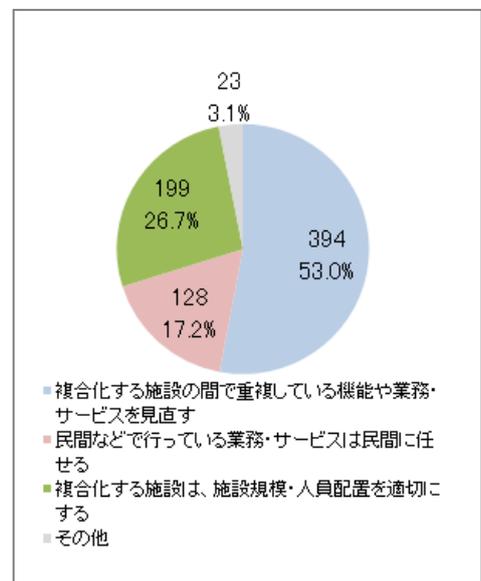
問 6-3 【保健福祉施設の複合化・多機能化】

保健センター、総合福祉センター、地域福祉会館を集約して共用部分（玄関、廊下、階段等）等の有効活用をはじめ、日常の維持管理経費の削減に向けた業務・サービスの見直しを行うためには、特にどのような対応が必要だと考えますか。(○は1つ)

約53%の人が、「複合化する施設間で重複している機能や業務・サービスを見直す」ことが必要と回答しています。

		件数	比率
1	複合化する施設の間で重複している機能や業務・サービスを見直す	394	53.0%
2	民間などで行っている業務・サービスは民間に任せる	128	17.2%
3	複合化する施設は、施設規模・人員配置を適切にする	199	26.7%
4	その他	23	3.1%

(有効回答数：744)

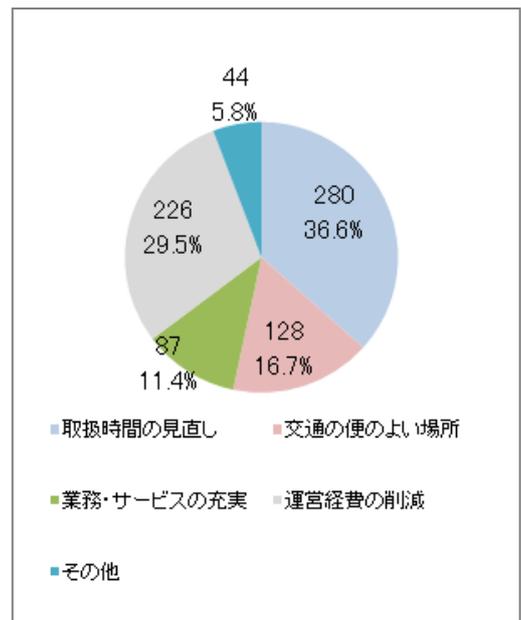


問 6-4 【出張所機能の見直し】

住民票のコンビニ交付やコンビニ納税等の新たなサービスが増えたことで、市役所出張所（西部・東部）の利用者数は減少傾向にあり、利用件数一件あたりに要する経費も割高になっています。出張所の統合移転を行うにあたり、特に重要な視点は何だと考えますか。
（〇は1つ）

「取扱時間の見直し（土・日、平日夜間の延長）」が最も多く 280 件で約 37%、次いで「運営経費の削減」が 226 件で約 30%となっています。

		件数	比率
1	取扱時間の見直し	280	36.6%
2	交通の便のよい場所	128	16.7%
3	業務・サービスの充実	87	11.4%
4	運営経費の削減	226	29.5%
5	その他	44	5.8%



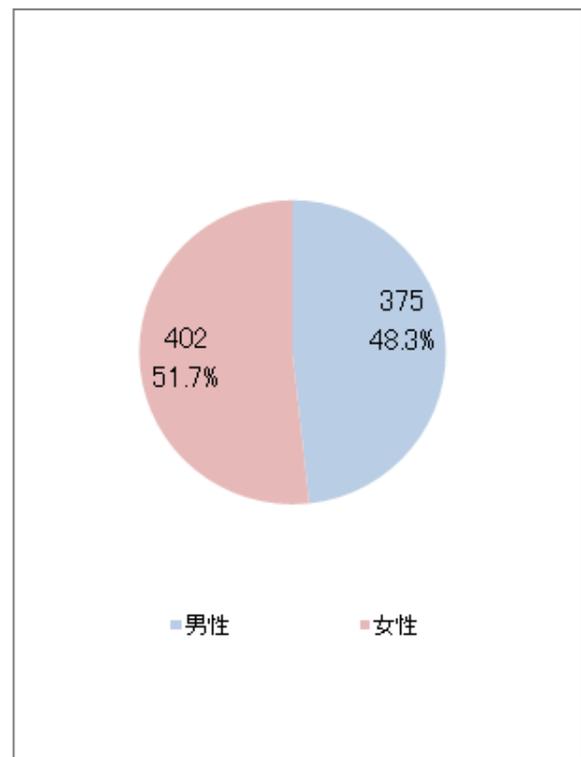
（有効回答数：765）

問 7 あなたご自身のことについてお伺いします。

性別（〇は1つ）

		件数	比率
1	男性	375	48.3%
2	女性	402	51.7%

（有効回答数：777）

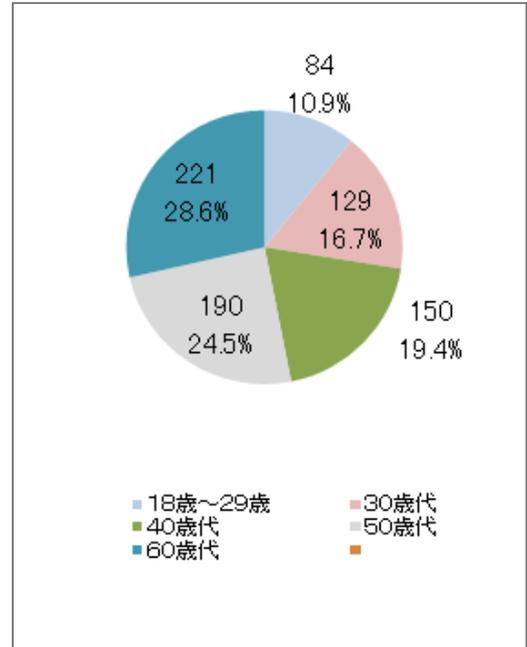


年齢（〇は1つ）

回答数は60歳以上が最も多く、221件約29%、次いで50歳代、40歳代が多くなっており、年齢が上がるほど回答率が高くなっています。

		件数	比率
1	18歳～29歳	84	10.9%
2	30歳代	129	16.7%
3	40歳代	150	19.4%
4	50歳代	190	24.5%
5	60歳代	221	28.6%

（有効回答数：774）

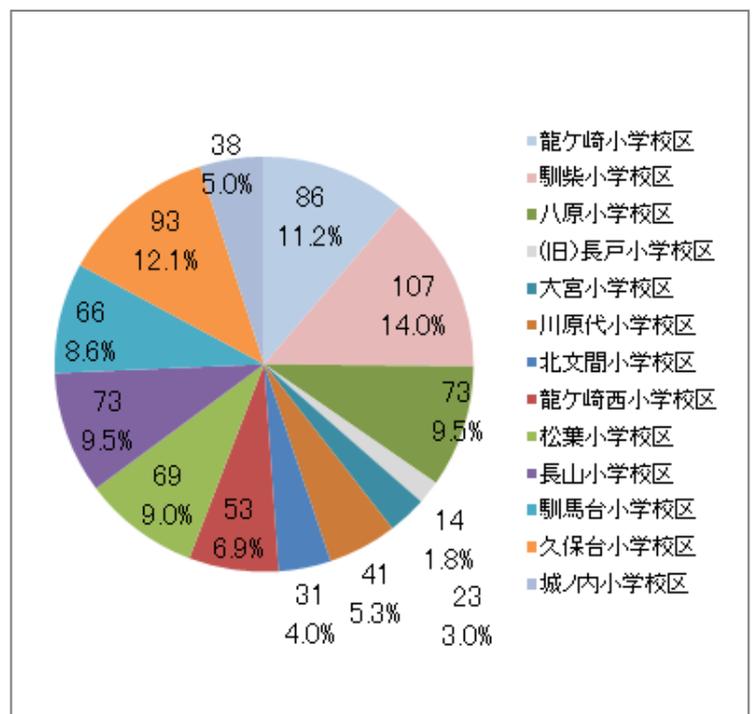


お住まいの地域（〇は1つ）

最も回答が多かったのは馴染小学校区の107件で、次いで久保台小学校区の93件、龍ヶ崎小学校区の86件となっています。

		件数	比率
1	龍ヶ崎小学校区	86	11.2%
2	馴染小学校区	107	14.0%
3	八原小学校区	73	9.5%
4	(旧)長戸小学校区	14	1.8%
5	大宮小学校区	23	3.0%
6	川原代小学校区	41	5.3%
7	北文間小学校区	31	4.0%
8	龍ヶ崎西小学校区	53	6.9%
9	松葉小学校区	69	9.0%
10	長山小学校区	73	9.5%
11	馴染台小学校区	66	8.6%
12	久保台小学校区	93	12.1%
13	城ノ内小学校区	38	5.0%

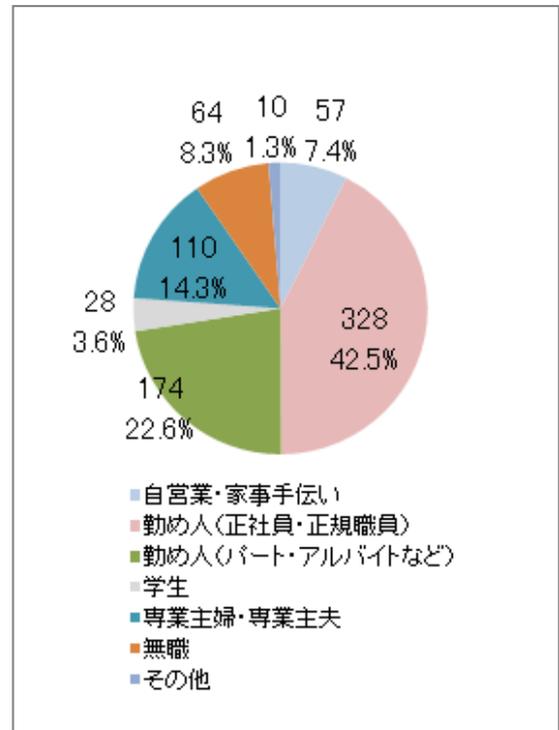
（有効回答数：767）



職業（〇は1つ）

全回答中、勤め人（正社員・正規職員）が328件約43%と最も多く、次いで勤め人（パート・アルバイトなど）が174件約23%と、この2つで全体の6割以上を占めています。

		件数	比率
1	自営業・家事手伝い	57	7.4%
2	勤め人（正社員・正規職員）	328	42.5%
3	勤め人（パート・アルバイトなど）	174	22.6%
4	学生	28	3.6%
5	専業主婦・専業主夫	110	14.3%
6	無職	64	8.3%
7	その他	10	1.3%



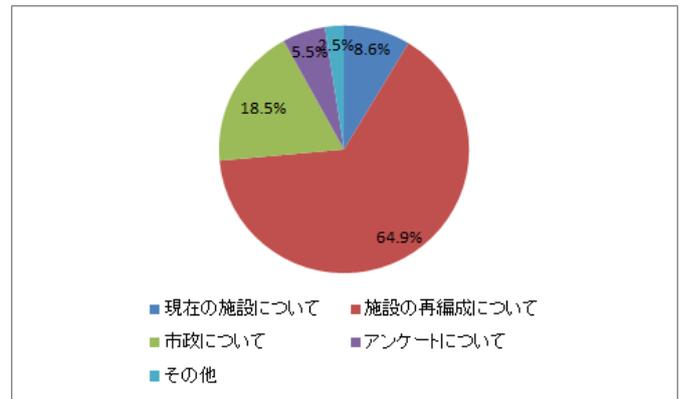
（有効回答数：771）

問8 公共施設の再編成について、ご意見等を自由にお書きください。

全体のカテゴリ分類（複数回答可）

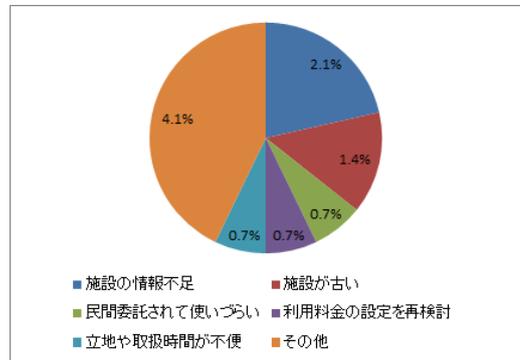
カテゴリ	件数	比率
現在の施設について	28	8.6%
施設の再編成について	211	64.9%
市政について	60	18.5%
アンケートについて	18	5.5%
その他	8	2.5%
計	325	100.0%

（有効回答数：291）



現在の施設について（n=291）

回答	件数	比率
施設の情報不足	6	2.1%
施設が古い	4	1.4%
民間委託されて使いづらい	2	0.7%
利用料金の設定を再検討	2	0.7%
立地や取扱時間が不便	2	0.7%
その他	12	4.1%

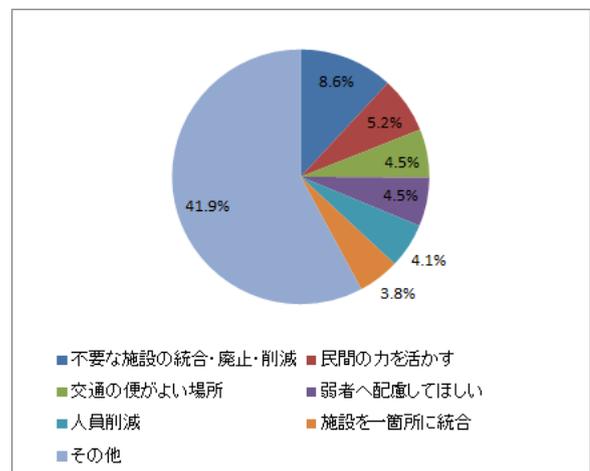


その他内訳

- きれいで使いやすいイメージ
- スポーツ施設の充実
- たつのこプールの授業時利用
- 快適である
- 学童を使いやすくしてほしい
- 予約方法に不満
- 機能ごとに統廃合
- 現時点での評価による再編成に疑問
- 現状維持
- 市役所本体が古くて心配
- 民間の力を活かす
- 利用しやすいサービスにしてほしい

施設の再編成について（n=291）

回答	件数	比率
不要な施設の統合・廃止・削減	25	8.6%
民間の力を活かす	15	5.2%
交通の便がよい場所	13	4.5%
弱者へ配慮してほしい	13	4.5%
人員削減	12	4.1%
施設を一箇所に統合	11	3.8%
その他	122	41.9%

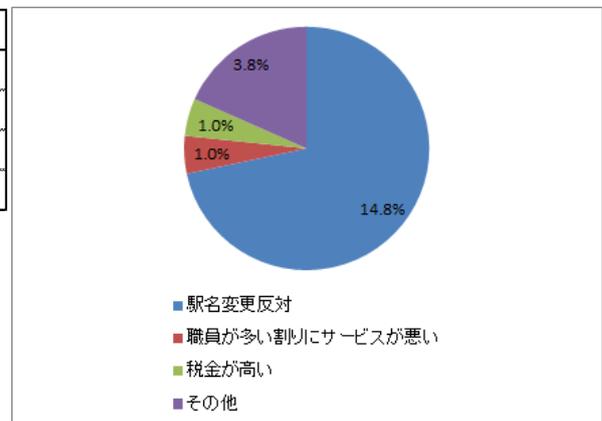


その他内訳

- 交通の便を増やす
- 子供向けの施設を希望
- 多機能化・複合化に賛成
- 無駄をなくす
- 駅への施設の移転・統合
- 利用しやすいサービスにしてほしい
- 学校の統廃合に賛成
- 機能ごとに統廃合
- 経費削減
- 再編成の推進に賛成
- 住民のニーズを取り入れてほしい
- 適正な人員配置
- サービスの低下は認められない
- 住民のニーズを取り入れる
- 役割再編の検討
- 近隣自治体との連携
- 現状維持
- 再編成の早期推進
- 柔軟に機能する態勢が必要
- 利便性の向上
- 利用者数や利用頻度が増える工夫を
- 学校の統廃合に反対
- 子育て支援施設の強化
- 市の統計データから立案を
- 市民の福利を最優先に
- 施設の有効活用
- 集約して利用時間を延長
- 住民の管理運営に反対
- 職員のスキル向上
- 人件費の削減
- 創意工夫してほしい
- 大規模施設の更新
- 統合・廃止の早期推進
- 施設は必要最小限でよい
- 中心部への統合
- 施設の賃貸・売却

市政について (n=291)

回答	件数	比率
駅名変更反対	43	14.8%
職員が多い割りにサービスが悪い	3	1.0%
税金が高い	3	1.0%
その他	11	3.8%

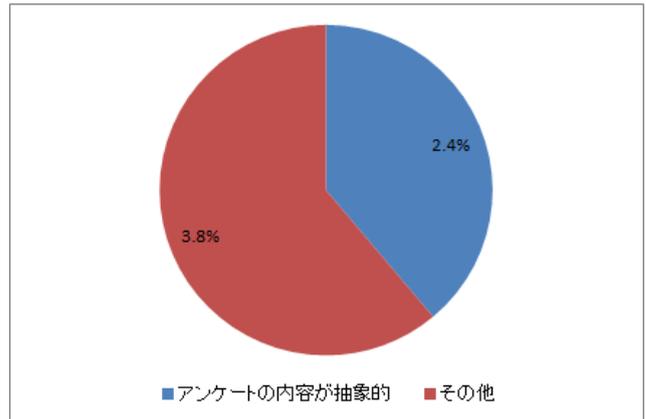


その他内訳

- コスト意識を持ってほしい
- 管轄部署の一元化
- 市に期待していない
- 市議会議員の報酬引き下げ
- 市議会議員数の3割削減
- 市民の意見を取り入れてほしい
- 職員の意識が低い
- 他自治体との連携希望
- 適正な人員配置
- 無駄が多い
- 無駄をなくす

アンケートについて (n=291)

回答	件数	比率
アンケートの内容が抽象的	7	2.4%
その他	11	3.8%



その他内訳

- アンケートによる分析と自由な発想が必要
- アンケートの回数が多い
- アンケートの調査対象が少ない
- アンケートを実施すべきではない
- このアンケートは無駄
- 今後もアンケートを行うべき
- 市民の意見を取り入れてほしい
- 施設の情報不足
- 設問の回答が〇は1つなのか理解できない
- 廃止の選択肢がほしい

その他 (n=291)

回答	件数	比率
いろいろ考えさせられた	1	0.3%
ごみ拾いを自主的にしている	1	0.3%
これからもがんばってください	1	0.3%
プレミアム商品券の検討	1	0.3%
子どもの出生増加につながる取組みを	1	0.3%
自転車道の整備	1	0.3%
利用したいがめんどうになりがち	1	0.3%
龍ヶ崎市が大好きです	1	0.3%

